

別紙様式（第3条関係）

開催記録

名 称	第 11 回会津美里町本郷地域教育施設等整備検討委員会
開催日時	令和 8 年 8 月 31 日（月）18 時 30 分～20 時 00 分まで
開催場所	本郷地域づくりセンター 2 階 研修室 B
出席者	（委員） 星委員・薄委員・佐藤(信)委員・冠木委員・新田委員・水野委員・佐藤委員・長嶺委員 （事務局） 歌川教育長・遠藤課長・上野主幹兼指導主事・國分課長補佐・鈴木こども教育係長・長嶺学校経営アドバイザー・金田総務係長
議 題	協議 （1）本郷こども園改築について （2）本郷学園改修工事設計について
資料の名称	・第 11 回次第・名簿 ・本郷こども園改築基本構想 ・旧本郷第一小学校跡地再整備計画 ・土地利用ゾーニングプラン案 ・本郷学園渡り廊下平面図 ・本郷学園渡り廊下箇所図
記録方法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録
内容	
委嘱（前任委員からの交代により、薄委員、新田委員、水野委員へ委嘱状交付） 1、開会 2、委員長あいさつ 3、協議（議長：佐藤委員長） （1）本郷こども園改築について（事務局より説明） （委 員）この会議で何を議論したらよいのか （事務局）本郷こども園改築基本構想を基に、建設場所を旧本郷第一小学校跡地に置き換えた場合の課題、要望、意見をいただき、協議することで、整備内容を調整したいと考えている。 （委 員）立体的な図面や模型を用いて整備内容を検討してほしい。	

(事務局) 今後、基本設計が進捗して、立体的な図ができれば提示したいと考えている。

(委員) 各エリア別々に整備を進めれば跡地にまとめた意味が無い。3つのエリア（施設）を一体化して考えれば新しい発想が生まれるのではないか。それぞれの担当課で意思疎通をしっかりと図って進めてほしい。

(委員) 安全上の問題などあるが、こども園の活用を早めたいのであれば、3つのエリアの整備後の開園ではなく、こども園部分が完成次第、他施設より先に開園する手段もあるのではないか。

(委員) 東側だけでなく、西側道路の整備も考えてほしい。冬場は雪ですれ違いができない。

(委員) 西側道路について、時間帯で区切って循環型の一方通行の検討を。

(委員) メタセコイヤは公園であれば残してよいが、建物の近くには無い方がよい。保護者として幼児の安全を考えると伐採に賛成。

(委員) メタセコイヤの伐採は止む無しとしても、これまで守り育ててきた方々の思いは大事にしてほしい。どういう形で残す（継承する）かを丁寧に検討してほしい。

(委員) 樹高の高い木は安全面、管理面で支障があるので、樹木の選定では考慮してほしい。

(委員) 外遊びでの熱中症対策として、庇、メッシュ状の日除け、軒先からのミスト放出などを検討してほしい。費用はかかるが、子ども達が外で存分に遊べる環境を整えることが地域の強みにもなる。

(委員) プールの場所は道路に面する場所よりも人目に付かない場所の方が良い。

(委員) 屋内プールの検討をお願いしたい。熱中症警戒のためプール活動が中止になることもあり、子どもが水に触れる機会が少なく運動能力発達の機会が得られないのは残念なので、屋内プールを検討してほしい。できれば河東学園のような開放型の施設を希望する。

(2) 本郷学園改修工事設計について（事務局より説明）

(委員) 渡り廊下部分は車の通り抜けはできないのか。

(事務局) 車の通り抜けはできない。既に敷地部分は道路用途を廃止し、両端に車止めを置いて車両の通行を止めている。歩行者や自転車を押して通り抜けできるような構造を検討している。

(委員) 渡り廊下の設置により、不審者の侵入や子どもの逃げ場が無くなる懸念がある。利便性と防犯のバランスは非常に難しい。

(委員) 渡り廊下の接続部扉の施錠管理は、後期課程の部活動では子どもだけで移動することもあり、運用上の心配がある。

(委員) 渡り廊下周囲の除雪対応に不安がある。

(委員) 渡り廊下はバリアフリーだが、その先の階段の対応はどうなるのか。

(事務局) 別事業で車いす用階段昇降機の設置を検討している。

(委員) 渡り廊下を2階でつなげる計画は予算の関係で断念したのか。

(事務局)多額の費用がかかる点と建築基準法の制約により、1 階をつなげる計画となった。

(委 員)渡り廊下の通り抜け部分は、悪天候時の上履き移動に支障ないのか。

(事務局)地盤面より数センチ高い床面を設定するなど、支障のない構造を検討していく。

4、その他

(事務局)本年度中にもう 1 回会議を予定している。それぞれの設計内容についてお知らせし、最終的な意見をいただきと考えている。

5、閉会

※終了 (20 時 00 分)